

当院では、昭和大学医学部「チームカンガルーテール」(以下、昭和大学医学部)が、肺がんの「免疫療法」において、従来用いられていた免疫療法と分子標的療法2つの薬を組み合わせた医師主導の治験を行い、それと並行して効果がある患者さんがもつ共有の特徴を探る研究に、連携する11の医療機関のひとつとして研究に参加しています。

自らの「免疫の力」を利用してがんを攻撃する治療法は、抗がん剤に比べ比較的副作用も少ないのが特徴ですが、免疫療法は始まったばかりの治療法で、効果がある患者さん、ない患者さんと今のところ差があります。今回の研究で、どのような患者さんにこの治療法が効くのか確認することができれば、薬を投与する前に薬が効くかどうかある程度予測できるようになり、治療スピードもあがることが期待されます。

しかしながら、本研究は、医師主導の治験の為研究費を補う必要から、昭和大学医学部では、クラウドファンディングによるプロジェクトを立ち上げ、少しでも多くの皆様からプロジェクトへの協力を力いただき研究を進める予定です。

当院でも、本研究に参加する医療機関として、皆様にこのクラウドファンディングによるプロジェクトについてお知らせする次第です。

詳しくはこちらからご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/kangarootail>